

事例紹介：箱被せ

導入前の課題

- 大量生産のため、多くの作業員による反復作業が必要で作業員への負担が大きかった。
- 自動化をしたかったが、5個目や6個目が上手く入れられなかった。
- コストの関係で箱を大きくすることもできなかった。

導入による効果

- 作業員を単純作業から解放でき、従業員への定着率が上がった。
- 生産効率が向上した。
- 箱サイズを変更せずに自動化ができた。
- 複数の箱サイズに対応できるようになった。



ソリューション概要と機能的特徴

- 製品を予め集積しておき、それに対して箱を被せる。
- 被せた後は封函機で封函する。
- 人の作業をそのまま自動化するのではなく、逆転の発想によりロボットが自動化しやすい環境を構築
- 製函と箱被せを1台のロボットで実施することで省スペース化

ABBならではの！の特徴

- グローバルでの豊富な実績により参考にできる事例が多くあります！
- 良いアイデア出しをできるかが良い自動化システムになるかの肝となります！

参考動画は[こちら](#)

